

Mizuho Daily Market Report

2023/10/16

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	149.66	149.57	▲0.24	+0.25
EUR	1.0552	1.0510	▲0.0018	▲0.0076
AUD	0.6326	0.6296	▲0.0018	▲0.0090
SGD	1.3679	1.3694	▲0.0007	+0.0043
CNY	7.3070	7.3050	▲0.0010	+0.0070
MYR	4.7320	4.7283	+0.0165	+0.0141
THB	36.39	36.18	+0.00	▲0.84
IDR	15682	15683	▲7	+73
PHP	56.81	56.81	+0.14	+0.19
INR	83.26	83.26	+0.02	+0.02
VND	24441	24449	▲1	+60

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.612%	▲8.5 bp	▲18.9 bp
日本(10年)	0.761%	+0.3 bp	▲4.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.737%	▲4.9 bp	▲14.7 bp
オーストラリア(5年)	4.064%	+5.4 bp	▲5.0 bp
シンガポール(5年)	3.267%	+0.3 bp	▲11.9 bp
中国(5年)	2.566%	▲3.7 bp	+4.1 bp
マレーシア(5年)	3.726%	+0.5 bp	▲9.1 bp
タイ(5年)	2.898%	+0.0 bp	▲1.1 bp
インドネシア(5年)	6.614%	▲2.0 bp	▲18.0 bp
フィリピン(5年)	6.268%	+2.4 bp	+4.3 bp
インド(5年)	7.329%	+0.9 bp	▲7.0 bp
ベトナム(5年)	2.000%	▲5.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,670.29	+0.1%	+0.8%
N225(日本)	32,315.99	▲0.5%	+4.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,136.12	▲1.5%	▲0.2%
ASX(オーストラリア)	4,095.50	▲0.8%	+1.0%
FTSTI(シンガポール)	3,185.79	▲1.0%	+0.4%
SSEC(中国)	3,088.10	▲0.6%	▲0.7%
KLSE(マレーシア)	66,282.74	▲0.2%	+0.4%
SETI(タイ)	6,926.78	▲0.1%	+0.6%
JKSE(インドネシア)	1,444.14	+0.0%	+1.9%
PSE(フィリピン)	6,266.34	+0.1%	+0.1%
SENSEX(インド)	1,450.75	+0.0%	+0.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,154.73	+0.3%	+2.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	283.97	+2.1%	+2.6%
金	1,932.82	+3.4%	+5.4%
原油(WTI)	87.69	+5.8%	+5.9%
銅	7,875.81	▲0.5%	▲1.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.80	—	151.00
EUR/USD	1.0470	—	1.0650
AUD/USD	0.6250	—	0.6460
USD/SGD	1.3600	—	1.3770
USD/CNY	7.2850	—	7.3280
USD/INR	4.7120	—	4.7410
USD/THB	36.00	—	37.90
USD/IDR	15580	—	15970
USD/PHP	56.40	—	57.10
USD/VND	82.90	—	83.45
USD/VND	24,100	—	24,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は149円台後半でオープン。東京仲値にかけてはややドル買い優勢となったが、方向感はずり節目の150円を前に149円台後半で揉み合う展開。午後は、米金利低下の流れに149円半ばまで値を下げる場面もあったが、程なくして値を戻し149円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨は大半が下落。9月の米消費者物価指数(CPI)の予想を上回る伸びを受けて高金利が長期化するとの観測が一段と強まり、ドルが買われる流れとなった。

海外時間のドル円は149円台半ばでNYオープン。オープン直後は買い戻しの展開からやや強含んだ。しかし、続いて発表された米10月ミシガン大学消費者マインド指数が予想を下回り、発表直後は売りで反応し、149円半ばに値を下げた。しかし、5-10年期待インフレ率は予想を上回り、次第に買いが優勢となり、149円台後半まで上昇。その後は伸び悩み、149円半ばまで反落。午後は週末ムードや、引き続き中東情勢の先行きが不安視され、積極的な値動きは見られず、149円半ばのままクローズ。

【金利】

米債市場は長期ゾーンで大幅低下となり、金利カーブは前日から逆転して、フラット化した。前日に強い消費指標を受けて大きく売られた債券市場に、中東情勢の激化懸念からの逃避買いが入り、未明より金利は低下した。朝方発表の景況感指数(ミシガン大消費者マインド指数)が弱めに出たことも買い材料だった。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。堅調な米指標を横目に、中東情勢への懸念がじわり高まり、米金利上昇に歯止めがかかっている。中東情勢による経済への影響やさらなるリスクオフの高まりが懸念される中では、やや上値の重い展開となりそうだ。とはいえ、有事の円買いが以前ほど意識されにくくなった今では円買いも限定的となりそうだ。

【本日の予定】

(日本) 8月 鉱工業生産(確) / 設備稼働率
(日本) 9月 全国百貨店売上高
(日本) 9月 東京地区百貨店売上高
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y、25y超
(アジア) 8月 フィリピン 海外フィリピン人労働者送金
(アジア) 9月 インド 卸売物価
(アジア) 9月 インドネシア 貿易収支
(アジア) 中国 MLF(1Y)
(欧州) 10月 英 ライトムーブ住宅価格
(欧州) 8月 ユーロ圏 貿易収支
(欧州) 8月 伊 一般政府債務
(欧州) 8月 愛 貿易収支 / 不動産価格
(欧州) 9月 伊 CPI
(欧州) ユーロ圏財務相会合(ルクセンブルク)
(欧州) 独 国債入札(12M)
(米国) 10月 ニューヨーク連銀製造業景気指数
(米国) ハーカー・フィアデルフィア連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。